

様式第26の5（第62条の2の2第2項関係）

特定屋外タンク貯蔵所の保安検査時期延長申請書（コーティング有）

年 月 日						
殿						
申請者						
住所 _____ (電話 _____)						
氏名 _____						
設置者	住所氏名	電話				
設置場所						
タンクの呼称又は番号						
設置の許可申請年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日						
設置の許可年月日及び許可番号 _____ 年 _____ 月 _____ 日 _____ 第 _____ 号						
基準適合届出 新基準適合届出(_____ 年 _____ 月 _____ 日)・第一段階基準適合届出(_____ 年 _____ 月 _____ 日)						
貯蔵危険物の類、品名、化学名 第 _____ 類						
貯蔵最大数量 _____ kℓ						
底部外面の腐食の発生に影響を及ぼす変更の予定						
基礎 _____ 有・無						
構造(底部の板の張り替え等) _____ 有・無						
コーティング*						
種類 1 ガラスフレークコーティング 2 その他(_____)						
施工の区分 新規・中途・塗り替え (コーティング施工年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日)						
タンクの腐食量*	前々回保安検査日 _____ 年 _____ 月 _____ 日		連続板厚測定	有・無 _____		連続板厚測定日 _____ 年 _____ 月 _____ 日
	前回保安検査日 _____ 年 _____ 月 _____ 日			有・無 _____		
	ア板 ニユラ	1年当たりの板厚減少量 _____ mm/年		底板	1年当たりの板厚減少量 _____ mm/年	
		前回保安検査時最小板厚 _____ mm			前回保安検査時最小板厚 _____ mm	
上記からの算出期間 _____ 年						
算出期間又は15年のうち短い方 _____ 年						
加温貯蔵の有無 _____ 有 _____ 無						
タンク底部外面の腐食防止措置*						
外面防食措置 アスファルトサンド・電気防食・その他(_____)						
雨水浸入防止措置 _____ 有(適・否)・ _____ 無						
補修・補修の適否 _____ 適 _____ 否						
有害な変形* _____ 有 _____ 無						
不 等 沈 下 * 最大値のタンク直径に対する割合						
支 持 力 ・ 沈 下 * 平均沈下量 _____ mm/年						
維持管理体制	過去3年間の特定屋外貯蔵タンクの維持管理に起因する事故の発生					有・無
	過去3年間の消防第12条第2項に基づく措置命令					有・無
	消防法第14条の2、第14条の3及び第14条の3の2の規定に関する違反					有・無
	保安作業従事者に対する適切な教育訓練*					適・否
保安のための適切な巡視、点検*					適・否	
※ 受付欄			備考			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事業所の所在地を記入すること。
 3 *印の欄に関しては、必要に応じ図面、資料等を添付すること。
 4 ※印の欄は、記入しないこと。